

冬場の作業・タマネギの除草

「春は名だけの風の寒さや」。“立春”が過ぎ“雨水”も過ぎたというのに、今朝は冷え込みがきつく冷たい風の中で“風花・かざはな”が舞う寒い一日でした。

けれども日差しは心なしか春めいて、何もかもがこれから動き出す兆しを感じます。この時期にきちんと除草をしておかないと、気が付いた時にはまだ背の低いタマネギ苗は埋もれてしまいます。おいしい立派なタマネギになるようにと、かじかむ指先を励ましながら除草をしました。すっきりきれいになりました。



(by 福岡利昭)